

# Drogger

## SS002 ストロークセンサー 取扱説明書

この度は Drogger 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書をよくお読みになり正しく取り付けと設定を行ってください。本書中の警告や注意を守り、正しく安全にご使用ください。本書は紛失しないよう大切に保管してください。

本書では、正しく安全にご利用いただくための説明をします。具体的な取り付け例やアプリの使い方などは以下のページからご覧ください。

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/?tab=support>

最新情報、取扱説明書、アプリのインストール、Android 選び、取り付け方法などをご覧ください。（\*通信料はお客様負担となります）



## 製品概要

本製品は、Drogger 本体ユニットに接続して使用するストロークセンサーです。



サスペンションのストロークを計測します。実際には、車体とタイヤ上面、車体とフェンダー上面などサスペンションの動きで間隔が変わる対象物との距離を赤外線を使って、非接触で計測します。取り付けには車両に合わせたステー等が必要です。

計測範囲は、90mm～450mm です。

## 安全上の注意事項 取り付けやご使用前に必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、取り付けとご使用は以下の注意事項を守って安全に行ってください。

### マークの意味

 <b>警告</b>	人体に影響を及ぼしたり機器や財産に大きな損害を与える可能性があることを示しています。必ず守ってください。
 <b>注意</b>	機能停止を招いたり正しく動作しない可能性があることを示しています。十分注意してください。

## 警告

- 取り付けには、車両と電気に関する専門的な知識を必要とします。知識をお持ちでない方は作業を行なわないでください。専門家に依頼してください。
- 取り付けは、車両のメインスイッチを OFF にしエンジンを停止してから行ってください。
- 取り付け時、エンジンやマフラーが熱い場合は、やけどを防止するため時間を置いて冷ましてから作業をしてください。
- 取り付けはケーブルも含め、車両本来の動作や機能を損なわないように行ってください。
- コネクターの抜き差しは、必ず電源が入っていない状態で行ってください。
- 車両への固定は容易に取れたり外れたりしないように強固に行ってください。

- 本製品のコネクターには指や異物を入れないでください。
- 本製品を分解したり改造しないでください。
- 本製品の検出結果は表示とロギングにのみ使用してください。絶対に車両の制御等には使用しないでください。

## 注意

- コネクターの取り外しは工具等を使用しないでください。必ず手でコネクターを掴んで行ってください。また、コネクターを取り外す際は、ケーブルを引っ張らないでください。
- ケーブルは適切な間隔で結束バンド等でしっかり車体に固定してください。
- コネクターは防水ですが、無理なケーブルの曲げ、オイル、薬品、経年劣化などによって防水性が損なわれることがあります。適時点検を行ってください。
- センサー、ケーブルにアルコール、ガソリン、シンナー、オイル、溶剤などが付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- センサーの計測対象部がつるつるした光沢面の場合、外光に含まれる赤外線を反射してしまうことで正しく計測できない場合があります。
- 雨天時、センサー面に水滴が付くと、発光した光が乱反射して正しく計測できないことがあります。
- センサーは本体ユニットの Front または Rear 以外のコネクターには接続しないでください。他のコネクターとは電圧が異なるため、センサーを破損する場合があります。

## 取り付け方法

1. サスペンションをフルストロークした状態にします。
2. タイヤ上面または、フェンダー上面から 9cm 以上離れた最も近く何も無い位置を確認します。
3. その位置にセンサーを取り付けできるよう、取り付けステーをデザインします。(センサーは透明な窓が対象物の中心に来るようにします。またセンサー長手方向が進行方向と直角になるようにステーをデザインしてください。ステーとセンサーは両面テープおよびタイラップで固定します。)
4. ステーを作成し取り付けます。

ストロークセンサーは、本体の Front または Rear コネクターに接続します。

取り付け位置と本体位置が離れていてケーブルが届かない場合は、延長ケーブル(30cm 60cm 90cm)を使用して延長します。

出荷時はレンズ面に保護フィルムが貼られています。このフィルムは剥がしてお使いください。

## アプリの設定

1. Drogger アプリを開き、設定画面を開きます。
2. [設定]-[入力]-[Front]をタップします。(リアの場合は Rear)
3. [フロントストローク]を選択します。(リアの場合はリアストローク)

## 動作確認

1. 本体ユニットの電源を入れアプリを Ready 状態にします。
2. 車体のサスペンションを伸び縮みさせ、アプリの Front または Rear のゲージが変化するか確認します。

## お手入れ

センサー、ケーブルのお手入れは、薄めた中性洗剤を含ませたウェスで軽く拭いて汚れを落としてください。

## トラブルシューティング

不具合内容	対処方法
時々飛びぬけた値が記録される	対象物との対向角度がなるべく 90° になるように調整してください。 また、振動などでぐらつきがないか確認します。 まれに太陽光の反射などによって正しく計測されない場合があります。対象物にガムテープなど光沢のないものを貼ってください。

解決できない場合は、ホームページのサポートで追加情報をご覧ください。または、問い合わせページからお問い合わせください。

## 保証規定

本製品はセンサーに該当します。当社の責任保証期間は商品購入日から3カ月です。

正常な使用状態(本取扱説明書に従った使用状態)で故障した場合には、無償修理または代品との交換をさせていただきます。但し、お客様から当社への送料はお客様負担にてお願いいたします。

1、保証期間内であっても以下の場合には無償修理または交換をお受けすることはできません。

- ご購入店およびお買い上げ年月日を証明するものが無い場合で、製造から6カ月以上経過している場合。
- 使用上の誤り、他の機器からの影響による障害、改造による故障および損傷の場合。
- 火災、落雷、異常電圧などによる故障および損傷の場合。
- 消耗または摩耗、使用上の傷などによる故障および損傷の場合。
- お客様のご要望による出張費用が発生する場合。

2、保証は日本国内においてのみ有効です。

## SS002 ストロークセンサー仕様

項目	値
測定可能範囲	90mm ~ 450mm
計測方法	非接触 (赤外線)
ケーブル長さ	35cm
防水・防塵	対応 (但し、雨天時の計測値は水滴等の影響で乱れることがあります)

## 免責事項

製品の使用、故障に伴う損害が生じた場合であっても、当社はその責任を負いません。

当社が法律上お客様の責任を負うべき場合といえども、当社の責任は法律上許される範囲内で、お客様の製品購入代金の相当額をもって上限と致します。

製造販売元

ビズステーション株式会社 〒390-0831 長野県松本市井川城 3-1-5

TEL 0263-87-4699(9:00~18:00 月~金 祝日除く) FAX 0263-28-2966

<https://www.bizstation.jp/ja/drogger/>

(ご購入・修理・お問い合わせは上記 URL から行えます)

